

ファシリテーター用シート

子育て世代(乳幼児期)対象プログラム展開例

テーマ	ネット・スマホ等と子育て ～スマホ、テレビ、ゲーム等を上手に使うには～
-----	--

ねらい	ネットやスマホ、テレビ、ゲーム機器等の見せ方や遊ばせ方について話し合い、適切な使用について考える。
-----	---

ワーク1

スマホやテレビ、ゲーム機器などをどのように見せたり、遊ばせたりしているかふりかえる。「時間」「使い方、遊ばせ方」「番組や内容」

- ・ いつ、どんなときに見せたり遊ばせたりしていますか。
- ・ 見せたり、遊ばせたりする時間はどれくらいですか。
- ・ どんな内容(番組やゲーム)ですか。

【想定される意見】

- ・ 朝、夕の食事の準備に、こども番組を見せている。
- ・ 移動中やぐずったときにスマホで動画を見せている。
- ・ ゲーム機器やスマホゲームは曜日と時間を限定し、使わせている。
- ・ ○○といっしょや○テレのこども用の番組を見せている。

ワーク2

見せたり、遊ばせたりする時に気を付けていること、心配なことをふりかえったり、考えたりする。「健康面・発育面」「生活習慣」等

- ・ 健康面や生活習慣に影響があるのは分かっていると思いますが、どうですか。
- ・ 友達との関係のために、夜の番組を見せたり、同じゲームを買ってさせたりしていますか。
- ・ スマホやゲーム機器を持って出掛けること。(ゲームソフトの貸し借りのトラブル等)

【想定される意見】

- ・ 視力や目の健康は気になるが、曜日や時間を決めて使わせている。
- ・ ゲーム依存にならないか心配している。(親子の会話の減少など)
- ・ 親もゲームや動画を見ているので、気にならない。
- ・ 内容が、自分のこどもの年代に合っているかどうか分からない。

※ こどもの発育・発達に配慮しながら、子育てや家庭教育にネット・スマホを活用できるといいですね。

○ 参考:みえの親スマイルワーク(三重県)

【進行例】

時間等		参加者の活動	進行役の活動 (発言・留意点など)
導 入	7 分	アイスブレイキング ・ グループ分けをする。 ・ グループ内での自己紹介をする。	・ 4・5人のグループを作る。 ・ グループの代表者を決める。
	3 分	テーマ、内容の確認 ルールとマナーの確認 ルールとマナー ・ 参加(積極的に参加)・尊重(意見の尊重) ・ 守秘(個人情報を持ち帰らない)	・ テーマ・内容を伝える。 ・ ファシリテーターの見解に基づくアドバイスは避ける。
展 開	5 分	話題提示 各自の意見 ・ ワークシートに記入する。	・ 「スマホやテレビ、ゲーム機器などをどのように見せたり、遊ばせたりしていますか。」 ・ 「見せたり、遊ばせたりする時に気を付けていること、心配なことはありますか。」 ※私たち保護者はどうでしょうか?スマホに依存していないでしょうか?
	10 分	意見交換 ・ グループ内で各自が書いた意見を発表する。	・ 「グループの代表者を中心に、順番に発表しましょう。」
	(5) 分	グループ発表 ・ 各グループの代表者が出された意見等を発表する。 ※ 省いてもよい	・ 各グループから出された、キーワードや参考となる意見を挙げる。
ふ り か え り	5 分	ふりかえり ・ 話合いの感想や気付いたこと、参考となったことをワークシートに記入する。 まとめ ・ 参考資料より、上手な使い方や安全設定について確認する。(二次元コードを読み取り、確認してもよい。) ルールとマナーの確認	・ 参加者に感想を求めてもよい。 ・ ファシリテーターの意見が押し付けにならないように注意する。